

科目名	韓国語	科目コード	30550
-----	-----	-------	-------

学科名・学年	全学科・5年
担当教員	呉 恵淑（非常勤講師）
単位数・区分	2単位・選択
開講時期・時間数	通年，60時間【内訳：講義 60】
教科書	梅田博之・金東俊(著)「スタンダードハングル講座 入門・会話(大修館書店)」
補助教材	菅野裕臣ほか(編)「コスモス朝和辞典」(白水社)
参考書	

【A．科目の概要と関連性】

まず韓国語の文字と発音をしっかり勉強し、正しい書き方と読み方をおぼえる。韓国語は言葉の組み立て、文法などにおいて、日本語と似ている点が多い。その類似点と相違点に注意しながら、日常会話と文法などを取り入れて授業をすすめていきたい。授業においては、韓国の歴史・文化・社会事情の紹介も適宜行い、韓国語の勉強と同時に韓国に対する理解も深めるようにする。

【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(B)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
韓国語の文字・発音及び基本表現の習得	50%	B4
韓国語の簡単な会話ができる	50%	B4

【C．履修上の注意】

語学の授業であるため、講義を聞くという姿勢だけではなく、毎回の授業に韓国語を「読む」、「書く」、「話す」という積極性を求めたい。授業をスムーズに進めていくためには、予習と復習も大事である。勉強効果を上げるため、小テスト（または練習）を積極的に行い、定期的に宿題を課す予定である。

【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

定期試験 70%（内訳：30%、前期末 30%、後期末 40%）

その他の小テスト、レポート 20%

出席状況 10%

【E . 授業計画・内容】

前期

週	内容	備考
1	韓国語の構造	
2	文字と発音(1)	
3	文字と発音(2)	
4	文字と発音(3)	
5	第5課 山田由美です。(1)	
6	第5課 山田由美です。(2)	
7	第6課 あれは雑誌ではありません。(1)	
8	第6課 あれは雑誌ではありません。(2)	
9	第7課 ボールペンありますか。(1)	
10	第7課 ボールペンありますか。(2)	
11	第8課 キム先生いらっしゃいますか。(1)	
12	第8課 キム先生いらっしゃいますか。(2)	
13	第9課 息子が一人、娘が二人です。(1)	
14	第9課 息子が一人、娘が二人です。(2)	
	前期末試験	試験時間 50分
15	試験解説と発展授業	

後期

週	内容	備考
1	第10課 講習は何日から何日までですか。(1)	
2	第10課 講習は何日から何日までですか。(2)	
3	第11課 どちらへいらっしゃいますか。(1)	
4	第11課 どちらへいらっしゃいますか。(2)	
5	第12課 私はコーヒーが好きです。(1)	
6	第12課 私はコーヒーが好きです。(2)	
7	第13課 いっしょに話している人は誰ですか。(1)	
8	第13課 いっしょに話している人は誰ですか。(2)	
9	第14課 言葉が難しくありませんか。(1)	
10	第14課 言葉が難しくありませんか。(2)	
11	第15課 風がさわやかで気持ちがいいです。(1)	
12	第15課 風がさわやかで気持ちがいいです。(2)	
13	第16課 昨日は何の試験でしたか。(1)	
14	第16課 昨日は何の試験でしたか。(2)	
	後期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	

